



2020年2月分 TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH 東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

総取扱量が2ヵ月ぶりに増加

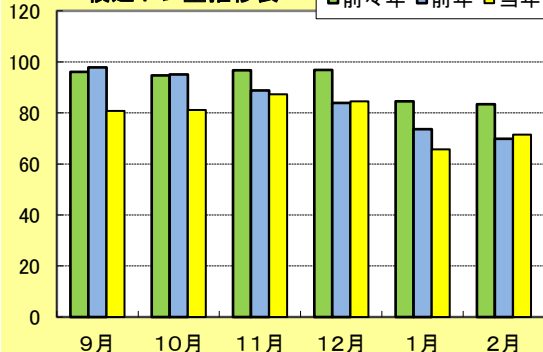
概要

2020年2月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

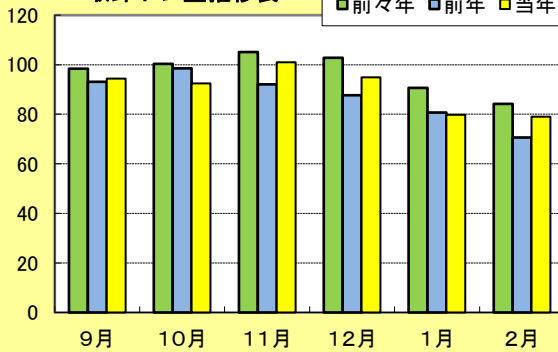
| | | | |
|------|-----------|----------|--------|
| 総取扱量 | 150,508トン | (対前年同月比) | 7.2%増 |
| 積込量 | 71,490トン | (同) | 2.3%増 |
| 取卸量 | 79,018トン | (同) | 11.9%増 |

となり、対前年同月比で見ると、総取扱量、積込量及び取卸量のいずれも2ヵ月ぶりにプラスとなった。

(千トン) 積込トン量推移表

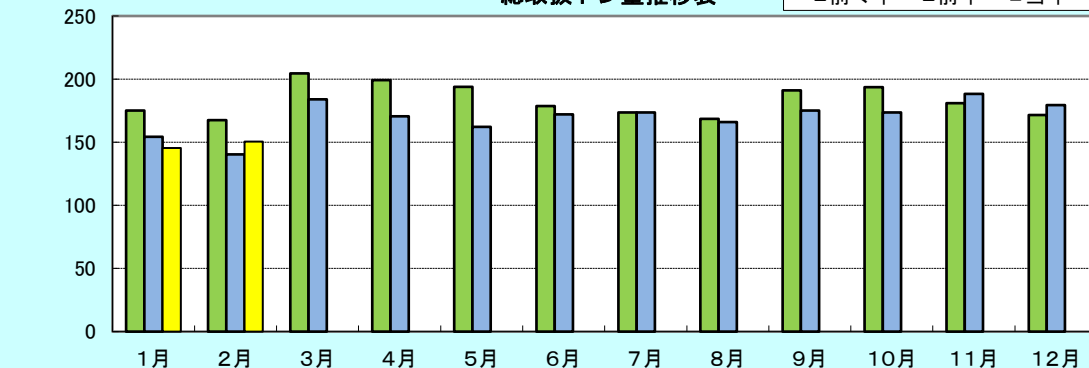


(千トン) 取卸トン量推移表



(千トン)

総取扱トン量推移表



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 20,152トン(対前年同月比 14.4%減、シェア 42.0%)

その他地域通関 27,880トン(同 2.5%減、同 58.0%)

となり、成田地域通関分は16ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 47,560トン(対前年同月比 3.3%増、シェア 84.0%)

その他地域通関 9,046トン(同 7.6%増、同 16.0%)

となり、成田地域通関分は16ヵ月ぶりに、対前年同月比がプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 23,458トン(対前年同月比 32.4%増)

取卸量 22,412トン(同 39.0%増)

となり、積込量、取卸量ともに9ヵ月連続前年同月比がプラスとなった。(シェア30.5%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2020年2月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 9,341トン(対前年同月比 2.4%増、シェア 19.6%)

ドライ貨物 38,219トン(同 3.5%増、同 80.4%)

となり、ドライ貨物は16ヵ月ぶりに、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、肉類(対前年同月比48.4%増)、果物(同41.0%増)等の増加により、8ヵ月ぶりに前年同月比がプラスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

| | 2020年2月 | | | 2019年2月 | | |
|-----------|---------|--------|--------|---------|-------|--------|
| | トン | 前年同月比 | 構成比 | トン | 前年同月比 | 構成比 |
| 成田空港輸入貨物量 | 47,560 | 103.3% | 100.0% | 46,061 | 88.9% | 100.0% |
| 生鮮 | 9,341 | 102.4% | 19.6% | 9,123 | 84.6% | 19.8% |
| ドライ | 38,219 | 103.5% | 80.4% | 36,938 | 90.1% | 80.2% |